

全体施策の体系・内容

施策① おもてなしの人づくり・取組の推進

考え方 市民や団体の観光交流活動を活発にするため、来訪者を迎えることのできる人材の育成や地域での取組の支援、子どもからお年寄りまでが来訪者へのおもてなしの心を持つような、意識と行動醸成のしくみづくりを進めます。

- 施策**
- ◆ 観光教育の推進（知識、意識と行動）
 - ◆ 観光交流リーダーの育成
 - ◆ 観光ボランティアの育成
 - ◆ 地域からの観光交流活動の支援

施策② 観光資源の発掘・創出と整備・活用

考え方 既存の観光資源の保全・継承、周辺環境の整備・演出を進めるとともに、伝統的なくらし・食や産業、田園風景など、今後観光対象となりうる資源の発掘、活用に取り組んでいきます。

- 施策**
- ◆ 観光資源の発掘・整備
 - ◆ 伝統行事・伝統芸能等の保存・継承
 - ◆ 伝統技術の観光活用（産業、物産、生活等）
 - ◆ 食の発掘と活用

施策③ まちの個性を活かした新たな魅力づくり

考え方 地域の個性的な資源を活かした着地型観光を進めるため、農業体験や森づくり、文化資源やイベント探訪、まち歩き、オープンカフェなどにぎわいなど、大津をじっくりと楽しめる多様なプログラムを創りだしていきます。

- 施策**
- ◆ 体験型観光の推進
 - ◆ エコツーリズム・グリーンツーリズムの推進
 - ◆ まち歩き観光の推進
 - ◆ 産業観光の推進
 - ◆ 周遊観光の推進
 - ◆ 大津ブランドの確立

施策④ びわ湖を活かした魅力づくり

考え方 「びわ湖」を大津市観光共通のシンボルとしてイメージ形成、大津ブランドの確立を図るため、景観、湖岸周遊や水上体験、学び、文化や物産などの幅広い視点からの観光商品化やPR等を進めていきます。

- 施策**
- ◆ 湖上交通の活用
 - ◆ 湖上・湖岸観光の推進
 - ◆ びわ湖の自然・文化・食観光の推進
 - ◆ びわ湖環境学習観光の推進

施策⑤ 物語を感じる周遊ルートづくり

考え方 散在する観光資源を結びつけて地域の回遊性を高め、観光の魅力を増すため、歴史・風土を活かした物語性の高いルートづくりを進めるとともに、各種イベントの連携などを強めていきます。

- 施策**
- ◆ テーマ別観光ルートの策定・充実
 - ◆ イベント・行事の連携
 - ◆ 公共交通機関との連携
 - ◆ 温泉の活用

施策⑥ 魅力を高める広域観光の推進

考え方 地域単独では難しい広域的な集客や長期滞在の実現のため、周遊コースや宿泊施設の広域利用などの連携により京都、びわ湖沿岸地域、隣接市などと連携して、大津市を軸とする周遊性を高めていきます。

- 施策**
- ◆ 観光圏整備事業の検討・実施
 - ◆ 近隣地域との広域観光交流の推進

施策⑦ 安全・安心な観光を楽しめる環境の充実

考え方 空気や水のきれいなまち、誰もが安心して楽しめるユニバーサルなまち、犯罪や災害の不安が無いまちは、来訪者をお迎えするための基盤的環境であり、まちぐるみでの身近な生活環境づくり、景観づくりに努めていきます。

- 施策**
- ◆ 環境・景観の保全と形成
 - ◆ ユニバーサルデザイン化の推進
 - ◆ 安全・安心対策の推進
 - ◆ 観光施設の整備

施策⑧ 情報発信力の強化

考え方 観光資源や取組情報を連携させ一括して提供していくため、関連活動情報の常時収集を基本に、IT機器から観光案内所やマップなどの既存メディア、市民から伝えられる情報までを通じた情報発信のしくみづくりを進めていきます。

- 施策**
- ◆ 情報収集・整理
 - ◆ IT活用の推進
 - ◆ 観光事業者の情報提供・相談機能の強化
 - ◆ メディアへの情報発信
 - ◆ 物産宣伝活動の充実

施策⑨ 集客交流のための誘致活動推進

考え方 コンベンションやイベント、教育旅行等の誘致により来訪者を増やしていくため、大津市の有する滞在サービス、観光資源、文化・社会経済等を来訪目的に活かせるプログラムを整備し、プロモーションに努めていきます。

- 施策**
- ◆ 大型コンベンションの誘致
 - ◆ 教育旅行の誘致
 - ◆ スポーツイベントの誘致
 - ◆ 映画・テレビのロケーションの誘致
 - ◆ プロモーション、キャンペーンの実施

施策⑩ 外国人来訪者への対応強化

考え方 外国人来訪者の受け入れを促進するため、観光資源の発掘から商品化、情報発信、受け入れ体制までを含めて、外国人の視点から総合的に把握・検討し、メニュー・プログラムづくりを進めていきます。

- 施策**
- ◆ 人材育成の推進
 - ◆ 受入体制の整備
 - ◆ 情報発信の強化
 - ◆ 誘致活動の推進
 - ◆ 外国人から見た魅力発見とメニュー・プログラムづくり

施策⑪ 観光戦略に必要な基礎情報・推進体制の整備

考え方 行政、観光協会、商工会議所等の団体、事業者、NPO等が、観光交流に関する目標を共有し役割分担を明確にして行動できるよう、各主体の取組やその成果を把握すると共に戦略を練り実行できるような体制を充実していきます。

- 施策**
- ◆ 各組織の連携強化
 - ◆ 観光戦略会議の設置
 - ◆ 来訪者動向・アンケート調査の実施
 - ◆ 観光資源・情報の収集・管理

やるべき取組が
たくさんあるんだね。

